

当資料は5/27(金)大阪機械記者クラブ、自動車産業記者クラブにて資料配布させて頂いております。

2011年5月27日

報道関係各位

**275㎡未満の小規模社会福祉施設に最適な自動消火システム
住宅用下方放出型自動消火装置「スプリネックス ミニ」を近日発売**

当社の連結子会社である株式会社モリタ防災テック(本社:東京、代表取締役社長:土谷和博)および宮田工業株式会社(本社:茅ヶ崎市、代表取締役社長:川瀬武男)では、275㎡未満の小規模社会福祉施設に最適な自動消火システム、住宅用下方放出型自動消火装置「スプリネックス ミニ」を近日中に発売いたします。

平成19年(2007年)政令第179号にて、社会福祉施設に対するスプリンクラー設備の設置条件が強化されましたが、社会福祉施設における火災は人命を脅かす火災へと発展しているのが現状です。特に政令の対象外である、275㎡未満の小規模社会福祉施設の火災でも、多数の犠牲者がでています。犠牲者の多くの方は、煙による一酸化酸素中毒による原因で死に至っているのがほとんどです。1秒でも早く感知し、1秒でも早く消火できる商品開発が私たちに課せられた使命です。このような背景において、「スプリネックスミニ」は、275㎡未満の小規模施設の居室を対象に開発しました。水道連結型のスプリンクラーと違って、素早い感知と優れた消火性能は、水の約4倍の威力を発揮できます。

なお、「スプリネックス ミニ」は、ユニット型設計のため、タンクやポンプを設置する水道連結型スプリンクラーに比べ、5~8割の価格で施工が可能です。(当社比)



スプリネックス ミニ(外観)



スプリネックス ミニ(内部)

【特長】

- ・**地震に強い**: 消火装置本体から放出口までの配管は、なまし鋼管を使用しているため、地震による配管破損の可能性が少なく、停電時でもバッテリー(オプション)により起動できます。
- ・**優れた消火性能**: 消火薬剤は、日本消防検定協会の型式鑑定品【鑑剤第17~1号】を使用し、冷却効果、浸透性、再燃防止に優れ、水の約4倍の消火性能を発揮します。
- ・**水損が少ない**: 消火薬剤の放射量は、16ℓ(放出口1個あたり 4ℓ×4個)で水道連結型スプリンクラー設備と比較すると、水損被害が格段に少ないです。
- ・**素早い消火**: 自動火災報知設備用の火災感知器を採用し、早期に火災を感知し、初期のう

ちに素早く消火します。

- ・**簡 単 施 工**:コンパクトサイズの消火装置本体を各部屋の廊下などに設置し、感知器とヘッドを接続するだけで施工は完了します。短時間工事により入居者の負担を軽減いたします。

【仕様】

型式	CPW-44
評定番号	評 22-022 号
種別	住宅用下方放出型自動消火装置
適応火災	一般火災
公称防護面積	13 m ² (8 畳間相当)
消火薬剤	第三種浸潤剤等入り水(鑑剤第 17~1 号)
消火薬剤量	4L×4 本
使用温度範囲	0℃~+40℃
放射時間	約 20 秒
接続銅管	Φ10 銅管×8m 以下
感知器 (AND 回路)	60℃定温式スポット感知器 差動式スポット感知器
格納箱サイズ	H400×W900×D160
消火装置ユニット質量	約 46kg

※ 6月1日(水)~2日(木)に東京流通センターにおいて開催されます「高齢者住宅フェア 2011 in 東京」へ出展しております。

東京流通センター 東京都大田区平和島 6-1-1 03-6767-2111

東京モノレール・・・「流通センター駅」下車駅前

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:浦野 TEL:03-5777-5088